SONY

3-214-746-05(1)

デジタルハイビジョンチューナー内蔵HDDレコーダー

取扱説明書　＜準備編＞

BRX-A250

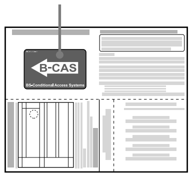
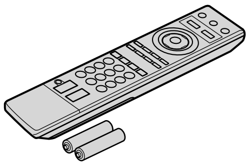
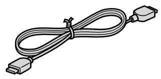
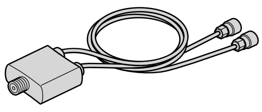
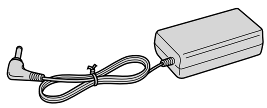
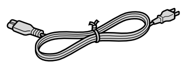
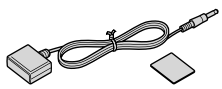
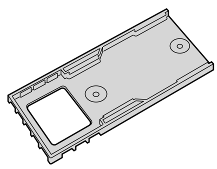
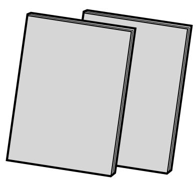
お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

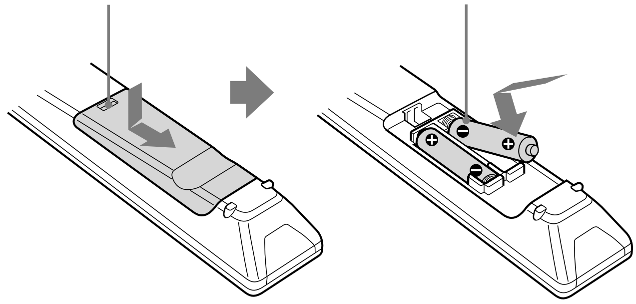
この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

[手順1] 付属品を確かめる

付属品一覧

• B-CASカード(デジタル放送用ICカード)(1枚) • B-CAS用ユーザー登録はがき台紙(1枚)	B-CASカード 
• リモコン(1個) • 単3形乾電池(2個)	
• HDMIケーブル(1.5m)(1本)	
• 同軸ケーブル付き分配器(CS/BSデジタル放送対応、地上波放送対応　各1個)	
• ACパワーアダプター(2m)(1個)	
• 電源コード(1本)	
• リモコン延長受光部(1個) • 両面テープ(2枚*) ＊ 1枚は予備です。	
• ブラケット(テレビ背面取り付け用)(1個)	
• プッシュナット(ねじ)(3個*) ＊ 1個は予備です。	
• 結束バンド(6個)	
• 取扱説明書(準備編) • 取扱説明書(操作編) • 安全のために • ご愛用者アンケート • 保証書 • この機器の使用上の注意ラベル (各1部)	

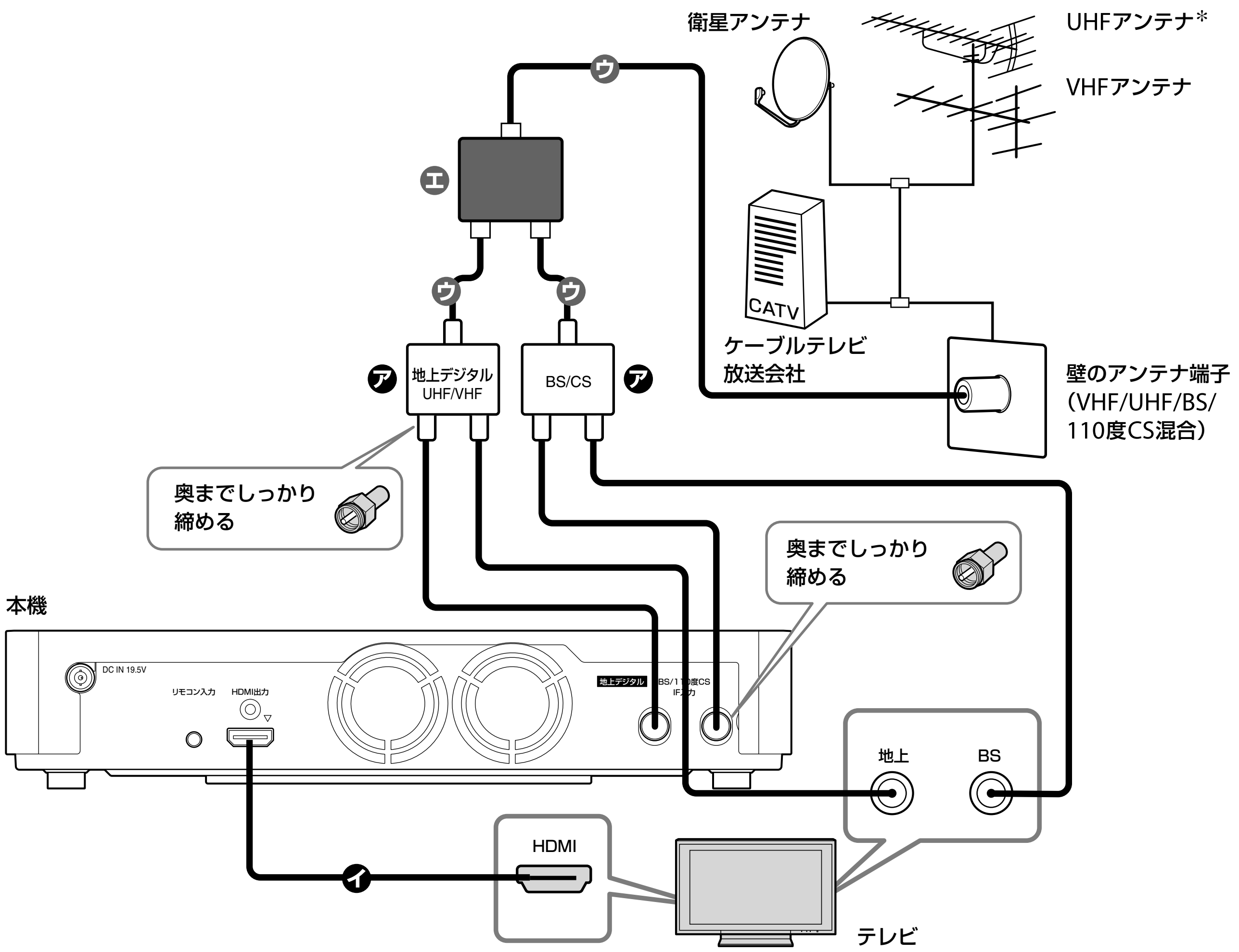
リモコンに電池を入れるには



予備の部品は、誤って飲み込まないよう、お子さまの手の届かないところに保管してください。

[手順2] アンテナとHDMIケーブルをつなぐ

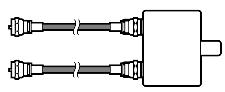
地上波と衛星放送の信号が混合の場合



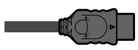
＊ 地上デジタル放送を受信します。

付属

ア 同軸ケーブル付き分配器（CS/BSデジタル放送対応、地上波放送対応 各1個）



イ HDMIケーブル（1本）

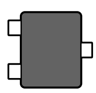


別売り

ウ 衛星用同軸ケーブル（3本）



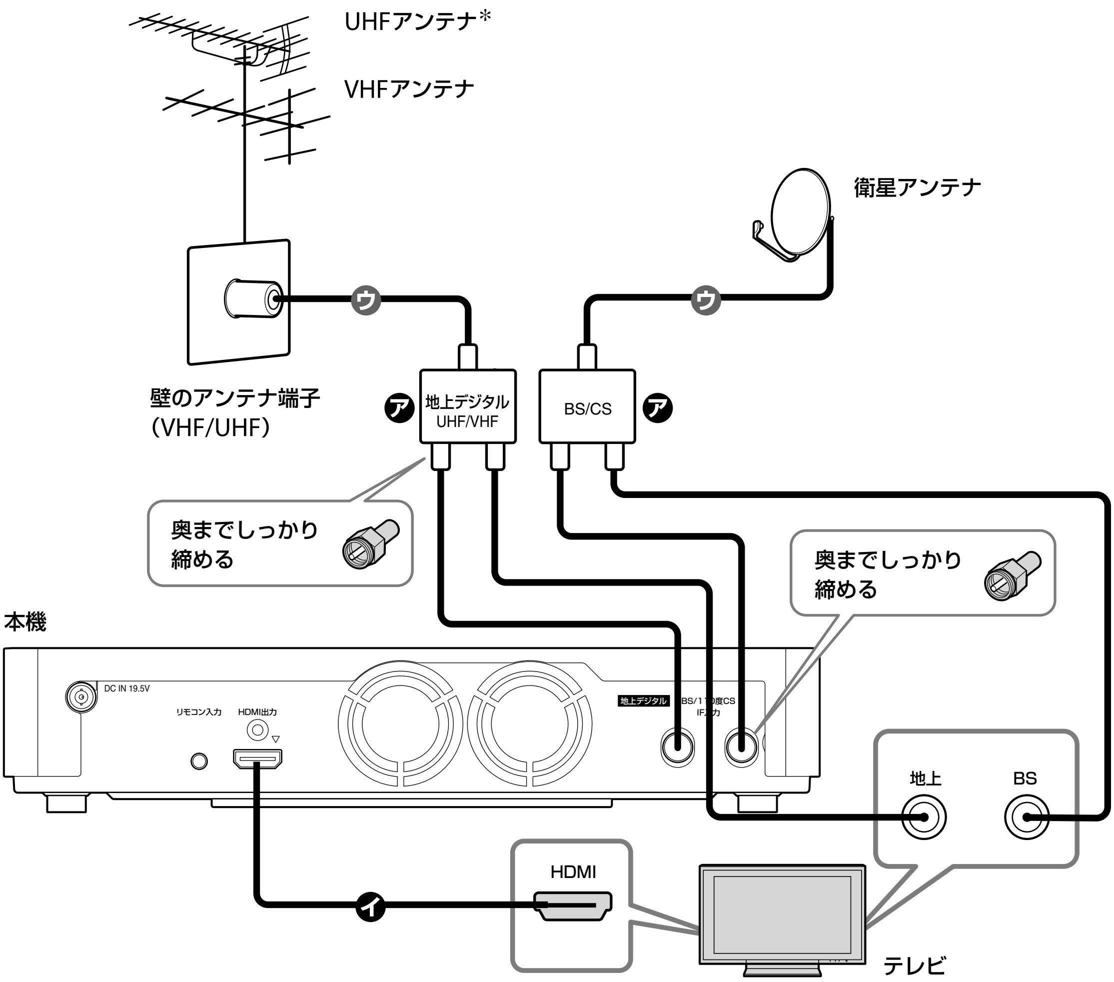
エ 全端子電流通過型のCS/BS/地上波放送対応分配器（EAC-DSD13など）（1個）

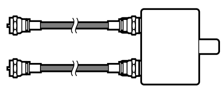
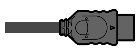


ご注意

- 付属の同軸ケーブル付き分配器を使用してください。
- 付属の同軸ケーブル付き分配器以外の分配器を使用した場合の性能は保証しかねます。

地上波と衛星放送の信号が個別の場合



付属	別売り
ア 同軸ケーブル付き分配器（CS/BSデジタル放送対応、地上波放送対応 各1個）  イ HDMIケーブル（1本） 	ウ 衛星用同軸ケーブル（2本） 

＊ 地上デジタル放送を受信します。

ご注意

- 付属の同軸ケーブル付き分配器を使用してください。
- 付属の同軸ケーブル付き分配器以外の分配器を使用した場合の性能は保証しかねます。

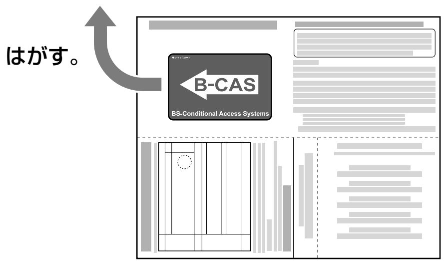
[手順3] B-CASカードを入れる

B-CASカード(デジタル放送用ICカード)はお客様と地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタルの放送局をつなぐカードです。
本機は単品での動作が可能です。デジタル放送を視聴するしないに関わらず、必ずB-CASカードを挿入してください。

次の手順は、電源を切った状態で行ってください。

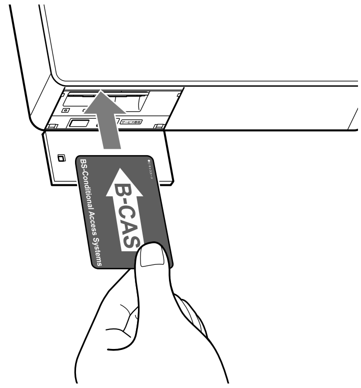
1 **同封の「ビーキャス(B-CAS)カード使用許諾契約約款」の内容を読み、了解された上で、台紙からB-CASカードをはがす。**

B-CAS用ユーザー登録はがき台紙の内容にご不明な点があるときは、B-CASカスタマーセンター(電話番号0570-000-250)へお問い合わせください。



2 **本機前面の扉を開ける。**

3 **B-CASカードを奥までしっかり挿入する。**



上の図のとおり、印刷された矢印の方向に挿入する。

ご注意

B-CASカードを挿入したあとは、本機前面の扉を必ず閉めてください。

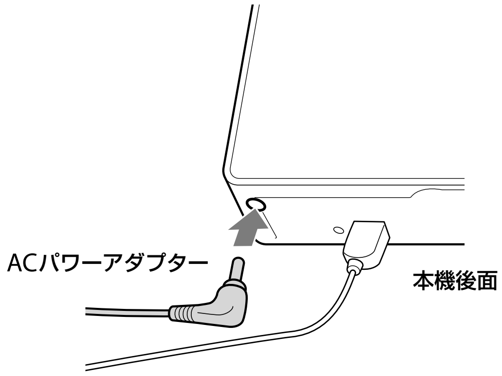
4 **同梱のB-CAS用ユーザー登録はがきに必要事項を記入し、投函する。**

B-CASカードに関する注意事項

有料チャンネルは契約したB-CASカードが挿入された機器のみで視聴・録画できます。本機で視聴・録画するときは、本機に挿入しているB-CASカードで契約してください。
他の機器で契約したカードを挿入した場合でも視聴録画できます。

[手順4] ACパワーアダプターを本機につなぐ

下の図のように、付属のACパワーアダプターを本機につないでください。



[手順5] 電源コードをコンセントに差し込む

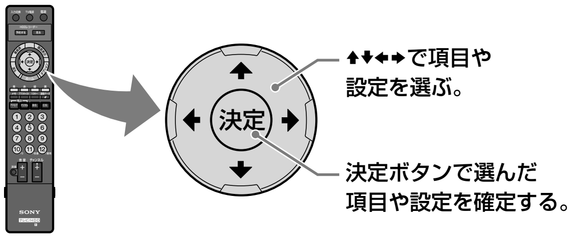
すべての接続が終わってから、電源コードをコンセントにつなぎます。

電源コードをコンセントの奥までしっかり差し込んでください。

[手順6] かんたん設定をする

ご注意

- かんたん設定は本機に付属のリモコンを使って設定してください。
- かんたん設定を行うときは、本機をテレビの横など、本機のリモコン受光部が見える場所に仮置きしてください。



1 **本機に付属のリモコンの TV電源 を押す。**

テレビの電源が入ります。

2 **リモコンの 入力切換 を押して、テレビの入力を本機を接続した入力に切り換える。**

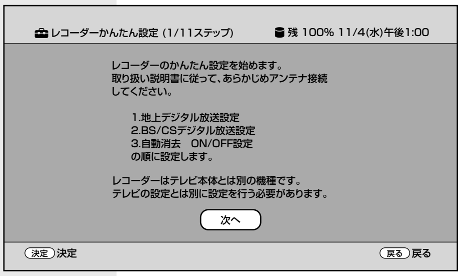
3 **リモコンの HDDレコーダー を押す。**

本機のリモコンがHDDレコーダーモードになり、本機を操作できるようになります。

4 **リモコンの 電源 を押して本機の電源を入れる。**

本機の電源を入れ、しばらくすると、かんたん設定画面が表示されます。

画面1 かんたん設定開始	表示されたメッセージをよくお読みになり、決定を押して、画面に従って設定してください。



上記画面が表示されないときは、ホームを押して「録画メニュー」画面を表示し、[レコーダー設定]の[かんたん設定]を選んでください。

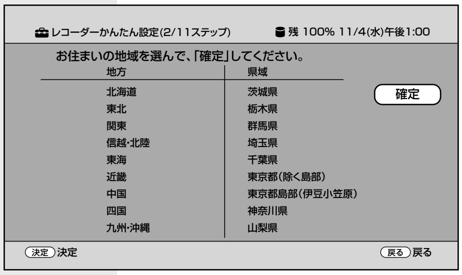
ご注意

本機のリモコンのテレビ操作用ボタン(下図)を押すと、テレビ放送に切り換わり、リモコンもテレビ操作モードになります。

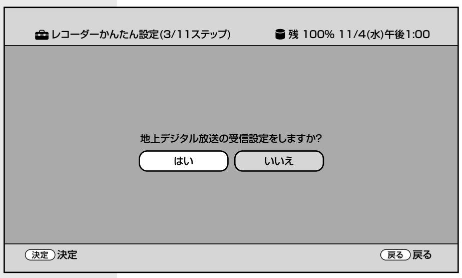


5 **地上デジタルの受信設定をする(画面2 ～ 5)。**

画面2 受信地域を設定する	お住まいの地域のチャンネル設定のために必要です。



画面3 地上デジタル受信設定開始	[はい]を選んでください。[いいえ]を選ぶと、地上デジタルの設定をせずに、BS・110度CSデジタルの受信設定に進みます。



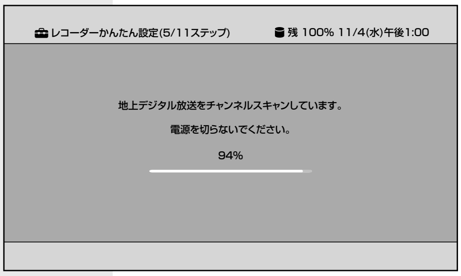
画面4 アンテナを選択する

[UHF]は、UHFアンテナをつないでいるときに選んでください。[CATV]は、ケーブルテレビで地上デジタルが配信されているときに選んでください。



画面5 チャンネルをスキャンする

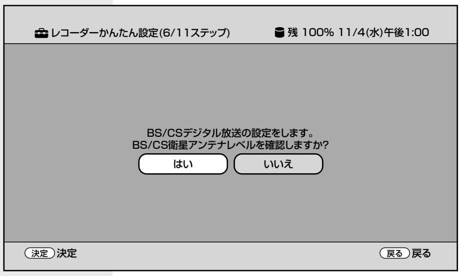
チャンネルスキャンを行って受信しているチャンネルを登録します。



6 BS・110度CSデジタルの受信設定をする(画面6～7)。

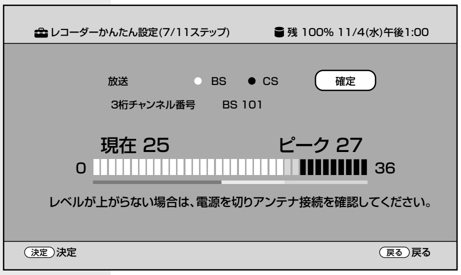
画面6 衛星受信設定開始

[はい]を選んでください。[いいえ]を選ぶと、BS・110度CSデジタルの受信設定をせずに自動消去設定に進みます。



画面7 アンテナレベルの確認

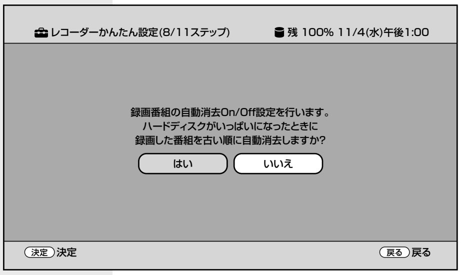
アンテナレベルを確認しながら、衛星アンテナの向きを調整します。できるだけ最大値に近くなるように調整してください。



7 自動消去の設定をする(画面8)。

画面8 自動消去設定

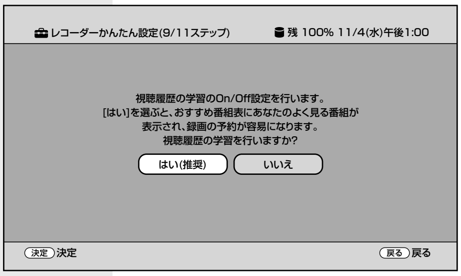
ハードディスクに録画した番組を自動で消去するかどうかを選んでください。



8 おすすめ番組の設定をする(画面9)。

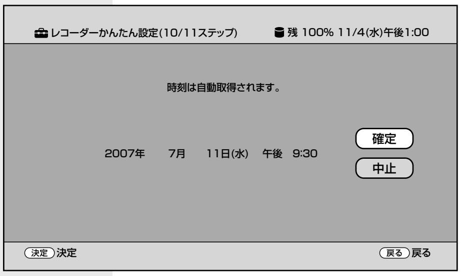
画面9 おすすめ番組設定

おすすめ番組の案内を画面に表示するかどうかを選んでください。



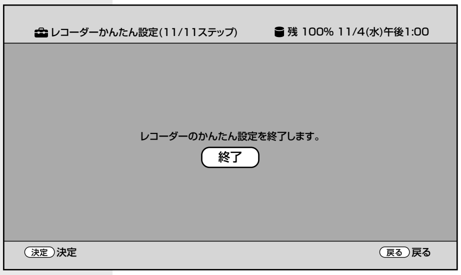
9 時刻の設定をする（画面10）。

画面10 時刻設定	現在の時刻を設定します。自動で設定されないときは、↑↓←→で現在の時刻を入力してください。



10 かんたん設定を終了する（画面11）。

画面11 かんたん設定 終了	(決定)を押してください。かんたん設定が終了します。



[手順7] HDMIコントロール（機器制御）を設定する

本機とソニー製の下記テレビをHDMIケーブルでつなぎテレビの設定を行うと、本機のリモコンで本機とテレビをより快適に操作できます。設定方法はお使いの機種により異なりますので、下記をご覧になって設定を行ってください。

対象機種：
KDL-70X7000/KDL-52X5000/KDL-46X5000/KDL-40X5000/KDL-52X5050/KDL-46X5050/KDL-40X5050/KDL-52V5000/KDL-46V5000/KDL-40V5000/KDL-46V3000/KDL-40V3000/KDL-52W5000/KDL-46W5000/KDL-40W5000

1 **本機の電源を入れる。**

2 **テレビの電源を入れる。**

3 **本機のリモコンのTVを押して、ホームを押す。**

4 **（設定）→（HDMI設定）→[HDMIコントロール]の順に選んで、決定を押す。**

5 **↑↓で[する]を選んで、決定を押す。**

6 **↑↓で[HDMIコントロール機器一覧]を選んで、決定を押す。**

本機が一覧に表示されていれば、設定は完了です。一覧に表示されなかった場合は、[有効にする]を選んで、決定を押してください。

対象機種：
KDL-40J5000/KDL-32J5000/KDL-40J3000/KDL-32J3000/KDL-26J3000/KDL-20J3000

1 **本機の電源を入れる。**

2 **テレビの電源を入れる。**

3 **本機のリモコンのTVを押して、ホームを押す。**

4 **（設定）→（HDMI設定）→[HDMIコントロール]の順に選んで、決定を押す。**

5 **↑↓で[する]を選んで、決定を押す。**

[手順8] 本機の電源を切る

1 **テレビの電源を切る。**

2 **本機前面の電源ボタンを10秒以上押し続ける。**

電源ボタンを押している途中、電源ボタンのランプが緑色に点灯することがありますが、電源ボタンを押し続けてください。

3 **電源ランプが赤く点灯し、電源が切れていることを確認する。**

ちょっと一言

この手順で電源を切ることで、HDDを確実に停止させることができます。

［手順9］本機を設置する

テレビの背面に取り付ける方法とテレビの横に設置する方法の2通りがあります。

ご注意

本機を設置する前に、本機の電源を切ってください。

本機をテレビの背面に設置する

下記テレビをお使いの場合、本機をテレビの背面に取り付けることができます。

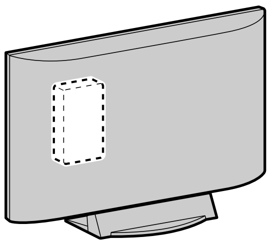
対応機種名

KDL-70X7000/KDL-52X5000/KDL-46X5000/KDL-40X5000/KDL-52X5050/KDL-46X5050/KDL-40X5050/KDL-52W5000/KDL-46W5000/KDL-40W5000/KDL-52V5000/KDL-46V5000/KDL-40V5000/KDL-46V3000/KDL-40V3000/KDL-40J5000/KDL-32J5000/KDL-40J3000/KDL-32J3000/KDL-26J3000/KDL-20J3000

1 本機の取り付け位置を確認する。

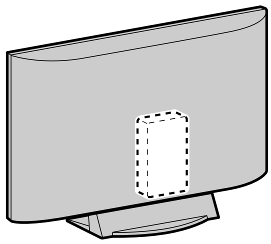
お使いのテレビの取り付け位置を確認してください。取り付け位置には、ブラケットを取り付けるための穴が確認できます。

例①:背面左に設置



KDL-70X7000を壁に取り付ける場合は、テレビと壁の設置角度が0度の場合のみ。

例②:背面中央に設置

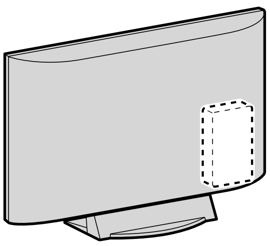


背面中央にも取り付けられる機種

KDL-70X7000/KDL-52X5000/KDL-46X5000/KDL-40X5000/KDL-52X5050/KDL-46X5050/KDL-40X5050/KDL-32J5000

KDL-70X7000を壁に取り付ける場合は、テレビと壁の設置角度が5度、10度、15度、20度の場合のみ。

例③:背面右に設置



背面右に取り付けられる機種

KDL-70X7000

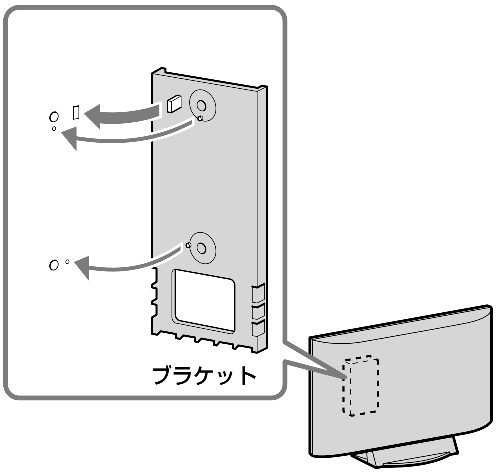
KDL-70X7000を壁に取り付ける場合は、テレビと壁の設置角度が0度の場合のみ。

ご注意

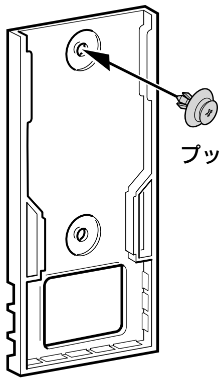
テレビの背面中央や背面右に取り付けられるのは、上記対応機種のみです。

2 ブラケットをテレビに取り付ける。

❶ テレビ背面の四角い穴と、ブラケットの四角い突起を合わせるようにして取り付ける。

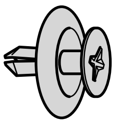


❷ 付属のプッシュナット（ねじ）2本をブラケットのねじ穴にしっかりと押し込む。
ねじ穴にプッシュナットを押し込むだけで、ブラケットを固定できます。プッシュナットとブラケットの間の隙間がなくなるまで押し込んでください。



ご注意

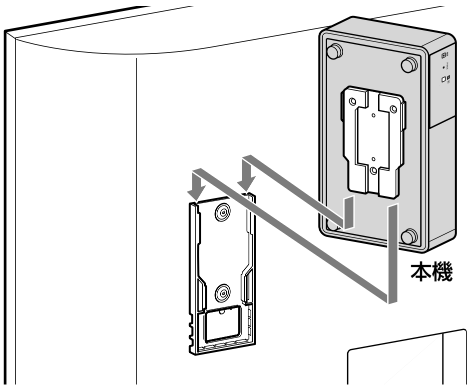
- プッシュナット（ねじ）を押し込むときは、テレビが転倒しないように十分ご注意ください。
- プッシュナットを押し込むときは、下図のように、ねじの頭が押し込まれていないことを確認してねじ穴に押し込んでください。



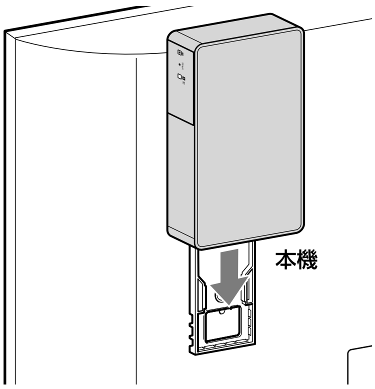
押し込まれていない状態
のプッシュナット（ねじ）

3 本機をテレビに取り付ける。

❶ 本機を両手で持ちながら、ブラケットの溝に本機の底面を合わせる。



❷ 本機が動かなくなるまで、ゆっくりと下にずらす。

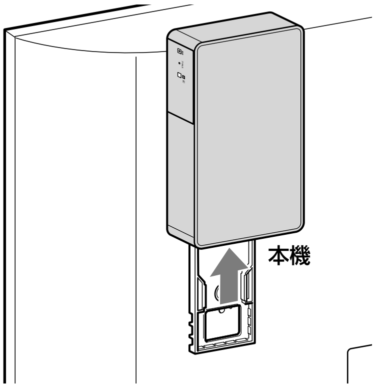


ご注意

- テレビの背面に本機を取り付けている状態でテレビを移動させるときは、本機を取りはずしてから移動させるようにしてください。テレビに取り付けている状態で本機に手をかけて移動させると、本機がずり落ちたりします。
- テレビがすでに壁に取り付けられているときは、テレビを一度はずしてから本機を取り付けてください。

本機を取りはずすには

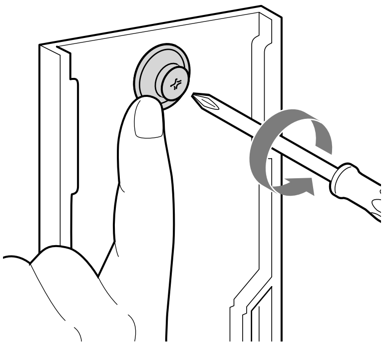
本機を下図矢印の方向にゆっくりと引き上げてください。



ブラケットを取りはずすには

ブラケットを取りはずすときは、ドライバーでプッシュナット(ねじ)をゆるめて引き抜いてください。
プッシュナットの外周が回るときは、手で押さえてください。

プッシュナット(ねじ)の取りはずしかた



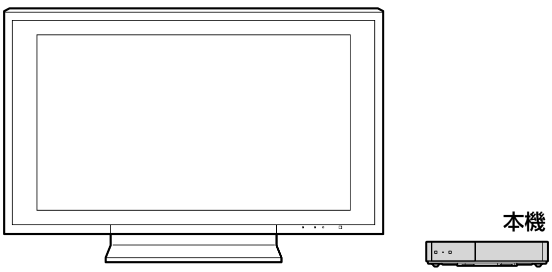
ちょっと一言

ドライバーでプッシュナットを左に回すと、ねじの頭を引き出せます。

本機をテレビの横に設置する

本機はテレビスタンドや机などに横置きすることができます。

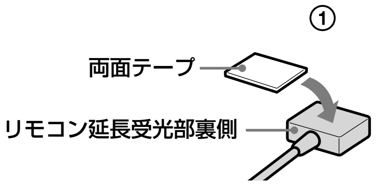
1 テレビの横に設置する。



[手順10] リモコン延長受光部を取り付ける

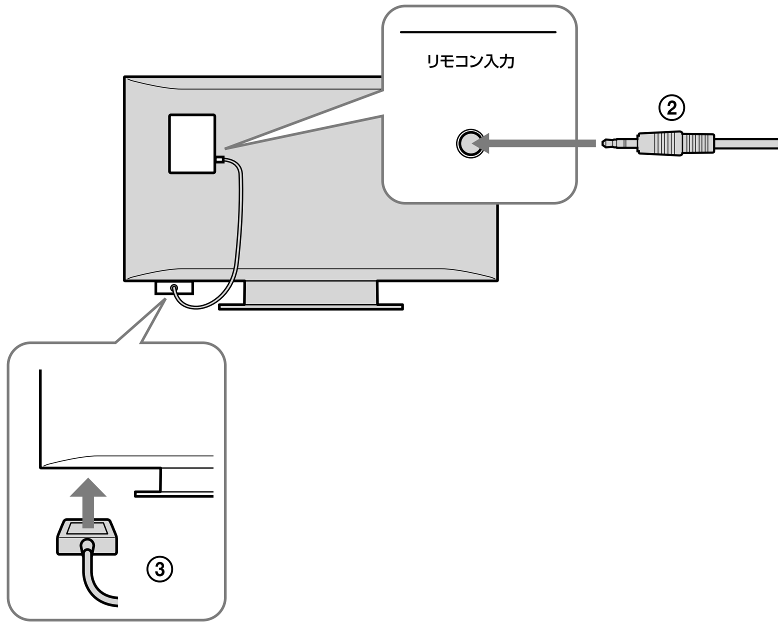
リモコン延長受光部を取り付けると、本機前面の受光部が無効になります。テレビの横などに配置するときは、リモコン延長受光部は接続しないでください。

1 **リモコン延長受光部に両面テープ(付属)を貼る(①)。**



2 **リモコン延長受光部を本機後面のリモコン入力端子につなぐ(②)。**

3 **リモコン延長受光部の両面テープをはがし、テレビに固定する(③)。**



ソニー製の下記テレビをお使いのかた

対応機種名

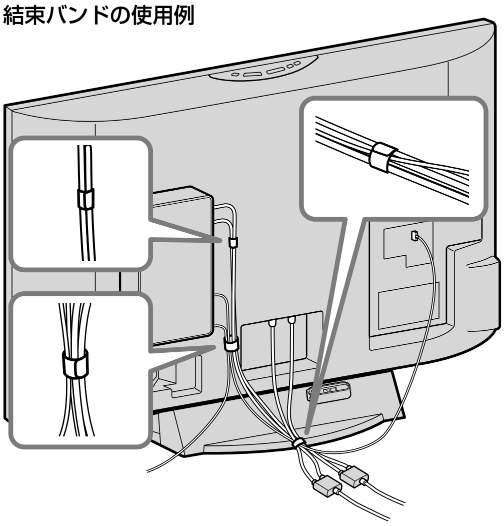
KDL-70X7000/KDL-52X5000/KDL-46X5000/KDL-40X5000/KDL-52X5050/KDL-46X5050/KDL-40X5050/KDL-52W5000/KDL-46W5000/KDL-40W5000/KDL-52V5000/KDL-46V5000/KDL-40V5000

テレビに付属のマルチリモコンをお使いで本機に付属のリモコンを利用しない場合、リモコン延長受光部を取り付ける必要はありません。マルチリモコンですべての操作ができます。

[手順11] ケーブルを束ねる

本機付属の結束バンドを使って、ケーブル類をすっきりまとめられます。下の図のように結束バンドを使って接続したケーブルをまとめてください。

結束バンドの使用例



[手順12] リモコンを利用するための設定をする

BRAVIA Link対応のテレビに付属のリモコンを使用するには

お使いのテレビの機種によってリモコンが異なりますので、ご注意ください。

マルチリモコンを登録する

対象リモコン:KDL-70X7000/KDL-52X5000/KDL-46X5000/KDL-40X5000/KDL-52X5050/ KDL-46X5050/KDL-40X5050/KDL-52V5000/KDL-46V5000/KDL-40V5000/KDL-52W5000/KDL-46W5000/KDL-40W5000に付属のマルチリモコン

1 本機前面の電源ボタンを押して、本機の電源を入れる。

本機の電源が入っているときは、本機の電源を一度切ってから電源を入れなおしてください。

下記手順2 ～ 5の操作は手順1で本機の電源を入れてから5分以内に行ってください。

2 マルチリモコンのふたの中の[録画機器]を先に押しながら、(戻る)を押し続ける。

録画機器ボタンが早く点滅するまで押し続けてください。

3 点滅している間に、②を押す。

30秒間経過すると消灯します。消灯するまでの間に、②(数字ボタン)を押してください。

手順2で押した録画機器ボタンが点灯します。

4 マルチリモコンを本機に近づける。

5 (決定)を押す。

正しく登録されたときは、録画機器ボタンが2回点滅して消灯します。

5回点滅したあと、点灯し続けている場合は、下記手順でもう一度マルチリモコンの登録を行ってください。

マルチリモコンの登録ができなかったときは

1 テレビ本体の電源ボタンを押して電源を切る。

2 本機前面の電源ボタンを10秒以上押し続ける。

強制的に電源が切れます。電源ボタンを押している途中、電源ボタンのランプが緑色に点灯することがありますが、電源ボタンを押し続けてください。

3 上記「マルチリモコンを登録する」の手順1 ～ 5を行う。

ご注意

- 録画中に強制的に電源を切ると、録画中の番組が保存されません。録画が終わってから操作してください。
- リモコンの操作ができないときは、もう一度リモコンの登録を行ってください。

リモコンを登録する

対象リモコン:KDL-46V3000/KDL-40V3000に付属のリモコン

1 リモコンのふたの中の[録画機器]を先に押しながら、(画面表示)を押す。

録画機器ボタンが点滅します。

2 登録したいリモコンモードに対応した数字ボタン(3桁)を押す。

録画機器ボタンが点灯します。

0は⑩です。「203」と入力するときは、リモコンの②、⑩、③を順番に押してください。

対応リモコンモード

項目	設定
HDD1	201
HDD2	202
HDD3	203*

*お買い上げ時の設定

3 (決定)を押す。

正しく登録されたときは、録画機器ボタンが2回点滅して消灯します。

登録されなかったときは、5回点滅します。手順1からもう一度やり直してください。

ご注意

リモコンの電池を取り出したり、交換したりすると、登録したリモコンモードが消えることがあります。もう一度登録しなおしてください。

リモコンの登録ができないときは、もう一度リモコンの登録を行ってください。

本機に付属のリモコンを使用するときは

リモコンの設定は不要です。

本機の電源の「入」「切」について

本機はシステム全体の最適化を図るため、電源入切時に電源ボタンを押してから、実際に起動するまでと実際に電源が切れるまでしばらく時間がかかります。

HDMIコントロール(機器制御)に対応しているテレビで、HDMIコントロール(機器制御)機能が[入]になっている場合

電源を入れるときは

テレビの電源を入れると、本機の電源も連動して入ります。
テレビの電源は、本機のリモコンの TV電源 または、テレビのリモコンの電源ボタンで入れてください。

電源を切るときは

テレビの電源を切ると、本機の電源も連動して切れます。
テレビの電源は、本機のリモコンの TV電源 または、テレビのリモコンの電源ボタンで切ってください。

ご注意

本機の電源はテレビの電源に連動していますので、テレビの電源が入っている状態のときには、本機のリモコンの 電源 および本機前面の電源ボタンで本機の電源を切ることはできません。



ちょっと一言

テレビの電源とは連動させずに、本機のリモコンの 電源 ボタンや本機前面の電源ボタンで、本機の電源を「入」「切」したいときは、テレビのHDMIコントロール(機器制御)を「しない」に設定してください。

HDMIコントロール(機器制御)に対応していないテレビや、HDMIコントロール(機器制御)に対応しているテレビで、HDMIコントロール(機器制御)機能が[切]になっている場合

電源を入れるときは

本機の電源はテレビの電源と連動しません。
本機のリモコンの 電源 または、本機前面の電源ボタンを押して、本機の電源を入れてください。
テレビの電源は、本機のリモコンの TV電源 または、テレビのリモコンの電源ボタンで入れてください。

電源を切るときは

本機のリモコンの 電源 または、本機前面の電源ボタンを押して、本機の電源を切ってください。
テレビの電源は、本機のリモコンの TV電源 または、テレビのリモコンの電源ボタンで切ってください。



ご注意

- 予約する 見る など、本機の操作をしたいときは、テレビの入力切換を、本機が接続されているHDMI入力に切り換えてください。
- 「見て録」「リプレイ」は利用できません。

よくあるお問い合わせ、解決方法などはホームページをご活用ください。 **http://www.sony.co.jp/support**

使い方相談窓口

フリーダイヤル················0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話··· 0466-31-2511

修理相談窓口

フリーダイヤル················0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話··· 0466-31-2531

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

左記番号へ接続後、
最初のガイダンスが
流れている間に
「200」+「#」
を押してください。
直接、担当窓口へ
おつなぎします。

FAX(共通) 0120-333-389 **受付時間** 月~金:9:00~20:00 土・日・祝日:9:00~17:00

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

この説明書は、古紙70%以上の再生紙を使用しています。

3214746050

Printed in Japan